

江南市まちづくり会議（分野別会議） 議事要旨

会議名	平成28年度第1回 第4分科会（教育分野）
日時	平成28年9月29日（木） 午後1時30分～午後4時00分
場所	防災センター 2階 研修室2
出席者	市民委員 長尾 恵利世、橋本 禎枝、森崎 芳子、伊藤 鶴吉、佐藤 美恵子、仙田 幸代
	市職員 稲田 剛、熊崎 規恭、茶原 健二、伊藤 健司
傍聴者	なし
議題	1. 会議の公表及び公開について 2. 江南市戦略計画について 3. まちづくり会議について 4. 委員の自己紹介 5. 会長及び副会長の選出 6. 施策評価の結果について 7. 第2回の会議日程について
資料	資料1 江南市まちづくり会議委員名簿（平成28年度） 資料2 会議の公表及び公開について 資料3 まちづくり会議について 資料4-1 平成26年度施策評価の結果 資料4-2 平成27年度施策評価の結果

◆ 会議結果 ◆

- ・会議の開催にあたり、市長よりあいさつがありました。

1. 会議の公表及び公開について

- ・江南市市民参加条例により、開催の事前公表、会議の公開、会議録の公表が義務付けられていることについて、資料2に基づき、行政経営課主幹より説明がありました。

2. 江南市戦略計画について

- ・江南市戦略計画のこれまでの策定経緯や概要について、総務部長より説明がありました。

3. まちづくり会議について

- ・まちづくり会議の目的、組織、役割、今後のスケジュールについて、資料3に基づき、行政経営課行政経営グループリーダーより説明がありました。

4. 委員の自己紹介

- ・各委員から自己紹介がありました。

5. 会長及び副会長の選出

- ・会長に森崎芳子委員、副会長に長尾恵利世委員が選出されました。

6. 施策評価の結果について

〔柱1〕 地域に開かれた快適で安全な学校づくり

- ・資料4-1及び4-2に基づき、委員（教育課長）より説明がありました。

〔施策①〕 学校教育環境の充実

- ・特別支援学級等支援職員配置人数について、市全体の配置人数で記載されているが、小中学校の内訳は何人かとの質問があり、平成27年度は小学校17人中学校0人、平成28年度は小学校16人中学校3人であったとの説明がありました。
- ・学校が好き、授業が楽しいと感じている児童・生徒の割合で学校毎に差があるのかとの質問があり、学校毎の差はあるが、その割合は小学校の方が高く、中学校の方が低い状況であるとの説明がありました。また、この指標により、各学校に対する市民の印象も違ってくるのではないかとの意見がありました。

〔施策③〕 学校給食の提供

- ・アレルギー対策について質問があり、除去食には対象食材を扱った道具や設備を使用できないため、個々の児童・生徒に対応したアレルギー対応食の調理は、現在の設備では対応できないが、保護者に対し学校給食の献立をお知らせし、必要なお家庭には使用されている成分も伝えているとの説明がありました。
- ・地場産物の内容について質問があり、食材発注の際に市内産、県内産、国産の順で食材の納入をお願いしている。この指標では県内産までを対象としてその割合を算定している。江南市産の食材としては小松菜、大根、ほうれん草が該当しているとの説明がありました。
- ・朝食を食べない児童・生徒が平成26年度より増えている原因について質問があり、原因は分からないが、近年は様々な方法で子どもや親に朝食の大切さを伝えているとの説明がありました。
- ・親自身が、朝食をとる習慣がないなど様々な環境の変化、違いからこのような結果になっているのではないかとの意見がありました。

〔柱2〕 将来にわたって活躍できる人づくり

- ・資料4-1及び4-2に基づき、委員（教育課長）より説明がありました。

〔施策②〕 子どもを育成する環境の充実

- ・不登校の児童・生徒の人数やその内容について質問があり、不登校は年間30日以上欠席があった児童・生徒を対象としており、人数は学校毎に差があるが、平成27年度は市内10の小学校で合計約50人、市内5の中学校で合計120人である。この人数には入院等で欠席した日数は含まず、多くが家庭内で過ごし、恒常的に休んでいる児童・生徒はごく少数である。小中学生を対象とした適応指導教室「You・輝」への平成27年度の参加者は、一時的に入室した子を合せて19人であるとの説明がありました。
- ・家から外に出ることが大切であると考え。最近小学生の参加が多いとの意見がありました。

〔柱3〕 生涯を通して能力を伸ばし、活かせる機会づくり

- ・資料4-1及び4-2に基づき、委員（生涯学習課長、生涯学習課統括幹兼体育施設長）より説明がありました。

〔施策①〕 生涯学習活動の推進

- ・江南短期大学と連携した講座の受講者数が減少した理由について質問があり、江南短期大学で実施しているオープンカレッジの科目数が減少したことにより受講者数が減少しましたとの説明がありました。
- ・生涯学習講師人材バンクについて、沢山の人の登録していただきたいとの意見があり、年2回広報で募集しているとの説明がありました。
- ・新図書館建設について質問があり、平成27年度は市の職員で検討委員会を組織し、平成28年度は市の管理職員による検討委員会を組織した。今後はボランティアの方々を対象に意見を伺う機会を設けたり、

市民を対象とした講演会を予定している。その後、基本構想を策定していきたいとの説明がありました。

- ・他市町の図書館は素晴らしく過去の色々な指標では、江南市の図書に関する数値は見劣りした記憶があるとの意見があり、他市町の状況はわからないが昨年度はボランティアの協力や読書通帳導入により過去最高の貸出冊子件数となりましたとの説明がありました。

〔施策②〕スポーツレクリエーションの充実

- ・総合型地域スポーツクラブについて質問があり、文部科学省により各市町に1クラブ以上の設置が求められている。スポーツを希望する方は多いが参加に結びついていない現実があり、そういった方を対象にスポーツの機会を提供し、少しでも多く参加していただけるような多世代多種目のスポーツクラブの設立を目指すもので、現在14競技で小学生の子供から高齢者向けの教室まである。平成27、28年度に設立準備を行い、平成29年3月に正式に設立して、最終的には自主運営していただくとの説明がありました。

7. 第2回の会議日程について

- ・第2回の会議日程について、次のとおり決定しました。

＜第2回＞ 10月27日（木）午後6時～